



3

お隣さんは閨組織に
肉体改造された
元正義戦隊メンバーでした

R-18

-成人向け-
F.W.ZHolic

3 お隣さんは閨組織に 肉体改造された 元正義戦隊メンバーでした



もう...
月曜日なの?

そっぴ!
早く準備しないと
こっちが遅刻しちゃう...

08:00



ズン!ズン!

先に必要品を
こっちに持ってきて
本当によかった...

...休み取れないの?

はあ!?

ズン!

ドッ!
ドッ!

ジュン!

ジュン!

ジュン!

ジュン!

ドッ!

だめだ!

せめて朝だけ...
もっとしようよ...

あ♥

ああ♥

乳首また
いっちゃった♥♥

グッ!



ちゃんと休んでね!
じゃないと体持たないから!

うん...♡

行ってきます!
バイバイ...

くちゅくちゅ

.....♡

.....!!

はあ...♡

うふ♡♡

くそ!
誘惑しやがって!

ふはあ

♡

今回本当に
行くからね！
ちゃんと鍵を
掛けてね！
バイバイ!!

ぼほ(バイバイ)

まさか
お近所さんと
こんな関係に
なるなんて…

これは…
セフレ…かな？

それとも…

—いや
考えるのはやめよう…

おい
後輩

どうやら君はその
『友人』のそのあとの
発展はいい感じね

そんなに
分かりやすいの？
はは…

だって君は
週末ずっとセックスして
その上今朝出かける前に
口で一発した
ような顔してるわ

なんか
具体的にね!?

…うん？
先輩！
何があったの？



相手は女の子
でしょう？

はい

…それは
最初から確認する
ことじゃない？

だって君その時は
ただの友だちって
言ったじゃ
このむつりさんめ

こちら映画のチケット
二枚あるから
彼女にデート誘ってね

え？
りがとうございます！
でもそれでいいの？

いいのよ
手元に残っても
最後姉と一緒に
行けるだけさ
後輩が彼女が
出来たの
お祝いにしよう



か、彼女か？

実はまだ…

…はあ？

このマヌケめ…
いや、なんというか
このクズ？

チケット返して

違うって…!!
これはいろいろ
訳があるから…

ゴゴゴ

…冗談だよ
今のご時世
セフレが居ても
珍しいこと
じゃないから

でももし彼女と
もっと関係を
進めたいなら
ちゃんと
チャンス
を
掴めないとね

うん…
分かってる…

よし
では昼ご飯
に行こう

…おや？
どうやらこの
後
雨が
降るらしい

ゴゴゴ

諦めるな
レンジ赤紅……!

諦める？

本当にそうなのか？
もしかして彼女は
抵抗してないかもよ？

自分で彼を教えよう
あなた本当の気持ちを

……

ふっふっ

ふっふっ

すみません…
博士…

でもこの体はもう
普通の男の短小肉棒に
興味ないから…♡



お願いします…
幹部様…

いかせてください…♡

!!



はぁ…

はぁ…

ぬる…

はぁ…

嫌な思い出が…

あとこんなこと思い出したのに
発情するこの体が…

すみません…
博士…

でもそれは…

グロウ



雨降ってきた…
そろそろ通勤の時間ね
お近所さん傘持つてるかな？

悲しいことね後輩
私は慈悲深いから
少しだけ付き合うよ

ありがとう…

……あ



あ…お近所さん

お隣さん！
すみません
迷惑をかけて…

メッセージ
気ついてくれて
本当によかった…

そんなことありません…
元々わたしのせいで
あなたがバタバタ
出かけないとダメなので

あ、そうだ
こちらは会社の先—

…ってはや!?



どうしたの？
早く帰ろう

あ…うん

動きが速い…
先輩のことだから
きつとお隣さんのこと
気になると思うのに

プツ

…どうやら前回使ったときは
ちゃんと乾かさないうから
錆がついて壊れたみたい
幸いこちらも傘もってるから
短い間相合傘して帰ろう

うん…
よろしく
お願いします…

……

…うん…

……
……
……

……
……

あ！ごめんなさい
濡れてない？
もっとそっちに
寄こすから…

む、胸が大きいのせいで
雨に当たる…

知ってた通り…
この体はちょっと
敏感だから…

うわ…

…や♡

あ、大丈夫です
もう十分だと思う
ただ…

もし…傘を差さない…
直接雨に当たると…
それはまるで…
オナニーしてる
みたい…

うん…

ああ♡

すみません
ちよっと
ついてきて…

えっ？



すみません
もう我慢
できないから…

今からあなたが
私の乳マンコに
入れてほしい…♡

はあ…♡

ふん♡

ふん♡

えっでも…
今は
外ですよ…?

ここは精算機と
バンに隠れてるから
大丈夫のはず…

いい？

ほらこんなエロい乳首が
あなたの慰めを
懇願してるのよ？

ブル♡
ブル♡

グ♡
グ♡

グ♡
グ♡

お願い♡

う…
拒否できない…
なんかお隣さん
エッチのことになると
性格が変わるな…

仕方ないでしょう
だってこの体は
こんなドスケベに
なったから…

ち♡
ち♡



ん…

ふぉ♡

はやく…
もっと激しくして…♡
そんなことを
思い出さなくても…

………

そんなこと…?

お客様の
ナンバープレートを
入力してください

!!

誰が来てるみたい…

バレないよね…?

きもちいい♡

はぁ♡
入ってる♡

しかもその上雨が愛撫してる…
なんか全身が行っちゃうみたい♡



な…

おす払いは硬貨、
または紙幣で
清算してください

加速して♡

出ちゃった…♡♡♡

ご利用、
ありがとうございます

いった…♡♡♡

領収書を
発行しますか

もう
行っちゃった
みたい…

ずずっ…

では
二回戦しましょう…♡
こっちの方が

やああ…!?

!?

なにぞ…!?

これは…
闇組織のテンクタル…?

多分以前の戦いで逃がし
その後この辺に潜伏し
私の体についた淫靡な
気味で誘われた…

どうすれば
いいの!?

うん…



大丈夫よ
このタイプの
テックタルは
相手を絶頂して
行動能力を失うのは
目的だから

ここは逆手を取って…

さすがお隣さん…
さっそくエッチな方法で
解決するなんて…

おい

ぬる…

さあ…
こっちに
おいて…♡

先の夢にも出たから…
一旦これを利用し冷静を…

両方同時なんて
こんな
久しぶりだわ…

ああ♡♡

あう…入っちゃった♡

ズ
ズ





あ!

破れないですよ!
もう...

はあ...

どうして...?

ずっと煽ってるのに
入ってこない

ああ...♥
この焦燥感は...

うわあ!?

お、お近所さん!?

ああ♥♥

一緒に入っちゃった...♥♥

触手と一緒に
入っちゃって…

いつもより
広がれる…♡







アッ
ホッ

ああ…

すごい…

ピストンする時触手は
それぞれ違うスピードで
肉棒を擦る…

同時しっかり
亀頭を纏ってる…

その上末端で
金玉を
マッサージしてる…

お近所さん…♡

また加速してる…!

!?
腰の動きまで支配されてる
まるで自分のもの
じゃないみたい…
なんか異様な刺激が…

ブッ
ブッ
パッ

じゅる
るるる
るるる

パッ
パッ
パッ
パッ

だめえ…
一気そんなに
入っちゃうなんて…♥

やめて♥
そんなに…
広がれて…

ひいー! ♥♥

乳マンコは
テンクタルに
射精された♥♥

頭おかしい
になっちゃう♥♥♥

だめ♥♥混ざってる
精液と母乳がうう♥♥♥



だめだ…
もう出さず、
お隣さん…

だめ♡♡
今射精したら…

すぐ
いっちゃうから♡♡

いくうううう♡♡♡♡

入れちゃった…♡

お近所さんの
熱い精液が…♡

あと大量の
テンプタルの精液が…
たっぷり注入された…♡

はあ…まだ注入してる…
膨らんでた…♡

お、お隣さん!?
大丈夫ですか!?

大丈夫よ…
私の体はこういう
大量の液体が注入された
ときに発生した膨張化を
対応するため改造されたから
この程度は
大したことじゃないわ…

ああ…
まだ敏感だから…
今抜けたら…♡

ふおおお♡♡
痛!

もう…
こういう時はちゃんと
受け止めるでしょ…

ごめん…
見惚れてしまったから…

それに今の状態じゃ
多分受け止めないから

すげえ…
普段の1.5倍くらいに
なったよね…

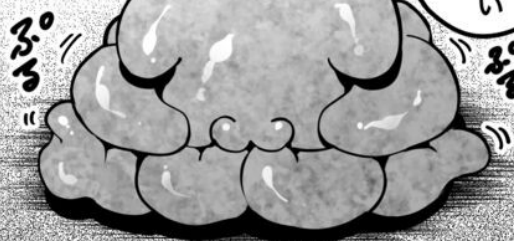
うん…実は私
このたわわの感じが
好きよ…♥

連れて帰ろう♥

えるい…

後このテンクタルですが
どうやら落ち着いたみたい
でも処理はどうすれば…

この姿だ…





キュ

ええ...!?

吠えるんですか?

そこまでよ!!

キミたち大丈夫?

安心しなさい、
このテנקタルはもう
あなたたちを加害する
ことが出来ないから
早く今のうちに

ええ!?
赤紅!?

あ...燦黄ね...

お近所さん
こちらは私以前の同僚で
コードネームは
レンジャ燐黄

あ…初めまして…
レストランに
見たことある…

う、
初めまして…

燐黄…
あなたの腕前では一撃で
仕留めるはずなのに…
そしてなんか網持ってて…

まさか捕獲して
おもちゃにするつもり？

私は…！
そうじゃない…

ていうかキミこそ
責める資格は
ないでしょ！
テンクタルと盛り
上がってるくせに！

いえ、わたしたちは
ただここでアオカン
したら
不意にテンクタルに
襲われただけ

いや全然
良くなってない…

ていうか
どちらさま？

あ…自分は…

彼はうちのお近所さん
そしてセフレです

セ…言うよねキミ…

ま、まあ！
私はただ一般人が
襲われる
と思ったから
助けに来たの！

あゝあゝ！
撤回撤回！
今から
トドメすれば
いいでしょ！





冗談よ:
持って行ってください
引退したメンバーの事情が
私たちは一番わかるから

ちゃんと責任をもって
世話を出来るか?
ごはんふる散歩とか

まったく...
そこまで言っなら...

野良犬拾った
みたいに言うな

キユ

キユ...

うん?

ぷおお!!

キユ

!!



き、

寄生——!?

えっ——!?

なんとかしてくださいよ
お隣さん!

ま、まさかテンクタルは
一般人を寄生するの?

君たちはプロじゃないの?

いえ、
こういう状況は
初めてなので…
もしかして闇組織が
品種改良したの…

…そんなこと
どうでもいいよ…

せっかく単体の
テンクタルを発見して
本来は家に連れ戻って
しっかり搾りつくす
つもりなのに…

認めました…

ちゃんと
責任を取れよ…!

何が方法を使えて
あの子を吐き出せ！

こちらも
そうしたいよ！

あ、あの
とりあえずうちに帰ろう
この近くにあるから…

はい、マスター
彼女に間違いない…

サッ

予想外の事情？

はい…すべてがこちらのミス…
だから…私を処罰してください！

おう…
とりあえず
戻ってきて

いいえ！話分かる？
すべてがこちらのミスだから
是非私を処罰してください！

でも…ちょっと
予想外の事情があつて…

いやだから
戻ってきてと
言ったでしょ！
あんたあたま
おかしいよ？

あたま！？もしかして
あのかのよう
直接脳内の快感中枢を
弄るの？
それなら私は電――

しつこいぞ！



落書き

あとがき

三作目ようやく出来上がった……

こういうタイプの作品にはやはり触手は不可欠の要素ですが、
どのタイミングに追加するかかなり考えました。

しかももっとニブルファック描きたいの場合、触手は結構便利の要素ですね。

主人公が触手と合体(?)については結構迷ったが、最後はやはりこの方向で試すと。

実は触手について、なかなかその魅力を把握できない。

原因は自分から見ると、触手で「セックスの実感」を表現するのはかなり難しいの部類だと思う。

一般のセックスは男と女、二つの個体の行為ですが、触手は男の代わりにならないので

個人的にはなかなか感情移入をできない。

もう一つは触手で「ピストン」を表現するのは難しいから、

こちら「セックスの実感」と関係あります。

でも上述のこと以外、「異種族セックス」「会話できないモンスターに犯されるの屈辱感」
のもその魅力だから、自分は触手関連の作品は結構好きなの、
ただうまくその魅力を引き出せるの自信がないだけ。

なので今回の試みは、もっと触手の魅力を理解出来るための、個人的のチャレンジでした。
次回作も触手の出番があるので、その魅力についてこちらも頑張って探索するから。

レンジャー燦黄について、元の予定では今回で彼女の本番を描きたいですがお隣さんの方は
かなり描きましたので、やはり次回にする。彼女の改造部位を描くことめっちゃ期待してる。
彼女のデザインは「小っちゃい体と対比する超爆乳」「冷たいの上に言葉が鋭い」、
彼女の改造部位もこちらの要素と繋がる。

そのほか、一作目の最後で登場した黒髪ロングガールようやく本篇に出たですが、
なんかアサシンみたいの見た目になったので、彼女のことがわかるかな？のはちょっと心配です。
今後彼女についてもっと出番があるからどうぞご期待に。

今は自分の同人誌に集中してるので、次回作まではそんなに時間掛らないと思う。
また四作目でお会いしましょう。



タイトル：お隣さんは闇組織に肉体改造された元正義戦隊メンバーでした3

製作：FAN

発行：F.W.ZHolic

印刷：栄光

初版：2023/12

PIXIV：@alexfan_0716

Twitter：@alex30818

Facebook：@fwzholic

Plurk：@fwz_0716



Fanbox@fwz0716



Fantia/105472



Patreon/fwz0716